



「母の日コム 贈る人ももらう人アンケート 2019」結果発表

母の日は「花」を贈る人が過半数を占める一方、
「一緒に時間を過ごす、過ごしたい」とする回答が、もらう人、贈る人ともに増加。
母の日にかかる予算は、昨年と比べ、10,000円以上が増加。

株式会社日比谷花壇(本社:東京都港区、代表取締役社長:宮島浩彰)は、食品、生活雑貨、ファッションなど生活関連産業の企業に参画いただき、お母さんや奥様へありがたい気持ちを伝えたいという方のために母の日のプレゼントや過ごし方を紹介する情報提供ポータルサイト「母の日コム」(www.hahanohi.com)を、2006年から毎年母の日期間限定で展開しています。このたび、インターネット上で、「母の日コム 贈る人ももらう人アンケート 2019」(略称:母の日コムアンケート 2019)を実施しましたので、その結果を以下の通り発表します。

《アンケート概要》

実施期間: 2019年2月25日~3月24日

実施方法: インターネット上で、贈る人ももらう人それぞれに、母の日についてアンケートを実施。

有効回答数、贈る人 3877人、もらう人 823人。

*「母の日コム 贈る人ももらう人アンケート」は、2006年から毎年実施しています。

《アンケート結果ダイジェスト》 *アンケート結果詳細は、別紙(次頁以降)を参照ください。

◆母の日は「花」を贈る人が過半数を占める一方、

「家族と一緒に過ごす時間」がうれしいとするお母さんが2016年からの4年間の中で最大の30.4%に。

「一緒に時間を過ごす、過ごしたい」とする回答が、もらう人、贈る人ともに増加。

◆母の日にかかる予算は、5,000円未満が微増の一方、

10,000円以上の回答が過去4年間で最も増加

◆お母さんがもらいたい花は、「プリザーブドフラワー」「鉢植え」が多数

届いてから長く楽しめるフラワーギフトが好まれる傾向に。

「お花とお菓子などのセット」をもらいたいお母さんが昨年より2.6%増加。

◆母の日にしてもらいたいお手伝いは、圧倒的に「食事の用意」

◆お母さんは、「母の日は、夫からもプレゼントをもらいたい。感謝されたい」

夫からもプレゼントをもらいたいお母さんは52.0%に。

《母の日コムについて》

母の日期間限定の情報提供ポータルサイト「母の日コム」(www.hahanohi.com)では、母の日にプレゼントを贈ったり、一緒に時間を過ごしたりと、お母さんや奥様に日頃伝えきれない感謝の気持ちを届けるためのアイデアやヒントを紹介しています。食品、生活雑貨、ファッションなど生活関連産業の企業を中心に参画いただき、2006年3月に立ち上げたこのサイトは、以来毎年3月中旬から5月末までの期間限定でオープン。今年は3月25日にグランドオープンし、5月31日まで展開します。サイト内は、「フラワー」、「グルメ」、「洋菓子」、「和菓子」、「くらし・生活」、「美・健康」、「ファッション」、「旅行・体験」の8つのカテゴリに分かれています。サイト来訪者は希望するテーマに沿って閲覧し、参画企業・団体のウェブサイトへ入り、希望の商品・サービスを購入いただくこともできます。また、オリジナリティあふれる母の日にしたい方にむけた各種読み物コンテンツや、国によって異なる母の日の習慣を紹介する「世界の母の日」特集を掲載するほか、お母さんに伝えたいメッセージを募集する「母の日に伝えたいメッセージ投稿キャンペーン」なども展開しています。

母の日コムでは、5月第2日曜日(今年は5月12日)の母の日に向け、各参画企業のコンテンツを順次追加し、より多くの方々に利用していただけるポータルサイトとして、コンテンツを充実させていく予定です。母の日コムは、花だけではなく多様なコンテンツを提供することで、参画企業と当社双方の顧客満足を実現し、パートナービジネスを強化していくことを目的としています。

《アンケート結果詳細》 *アンケート結果は、母の日コム上でも4/8(月)12時に公表予定です。

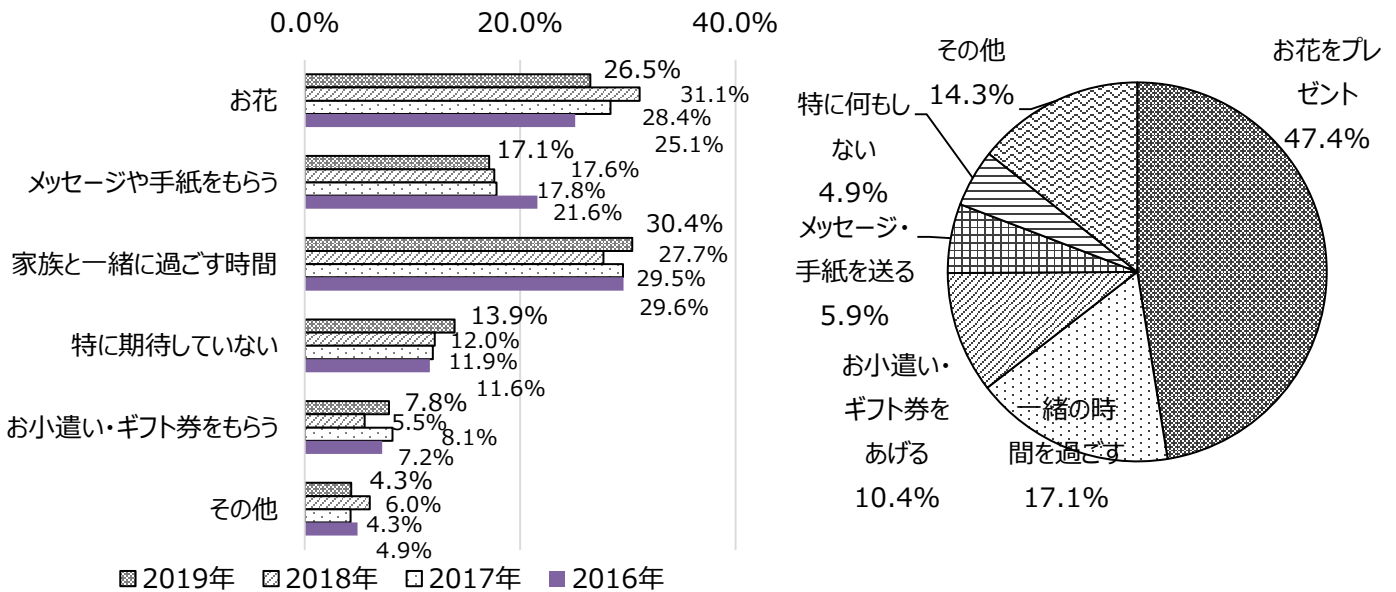
◆母の日は「花」を贈る人が過半数を占める一方、「家族と一緒に過ごす時間」がうれしいとするお母さんが2016年からの4年間の中で最多の30.4%に。「一緒に過ごす時間」を過ごす、過ごしたいとする回答が、もらう人、贈る人ともに増加。

贈る人に向けた「母の日にはどんなことをしようと思いますか」の問いに対し「お花をプレゼントする」が47.4%と最多となりました。次いで、「一緒に時間を過ごす」が17.1%で昨年から約2%増加となっています。またもらう人に向けた「母の日には、どんなことをしてもらえたら嬉しいですか」の問いには「家族と一緒に過ごす時間」が2016年からの4年間の中で最多の30.4%、次いで「お花」が26.5%となりました。贈る人・もらう人ともに「一緒に過ごす時間」を大切にしたいという傾向が高まった結果となっています。

【もらう人】 母の日には、どんなことをしてもらえたら嬉しいですか？
 【贈る人】 今年の母の日にはどんなことをしようと思いますか？

【もらう人】 ※2016年～2019年の結果比較

【贈る人】



◆母の日にかかる予算は、5,000円未満が微増の一方、10,000円以上の回答が過去4年間で最も増加

母の日のプレゼント予算は、3,000～5,000円未満(35.1%)が最多、次いで3,000円未満(32.6%)となり、5,000円未満の回答が昨年比で微増となっているものの、10,000円以上と回答した人は2016年以降最多の8.2%となりました。

【贈る人】 今年の母の日のプレゼントのご予算はどれくらいですか？

母の日のプレゼントの予算 年別推移	2019年	2018年	2017年	2016年
3,000円未満	32.6%	32.0%	32.9%	33.4%
3,000～4,999円	35.1%	35.3%	35.3%	35.9%
5,000～6,999円	19.1%	21.1%	20.5%	19.2%
7,000～9,999円	5.0%	4.7%	3.8%	4.2%
10,000円以上	8.2%	6.9%	7.6%	7.2%

◆お母さんがもらいたい花は、「プリザーブドフラワー」「鉢植え」が多数。
届いてから長く楽しめるフラワーギフトが好まれる傾向に。
「お花とお菓子などのセット」をもらいたいお母さんが昨年から 2.6%増加。

もらう人への「母の日にもらうと嬉しいお花のタイプはどれですか」という問いに対し、「プリザーブドフラワー」(27.1%)が最多となり、次いで「長く楽しめる鉢植えタイプのお花」(24.2%)となりました。

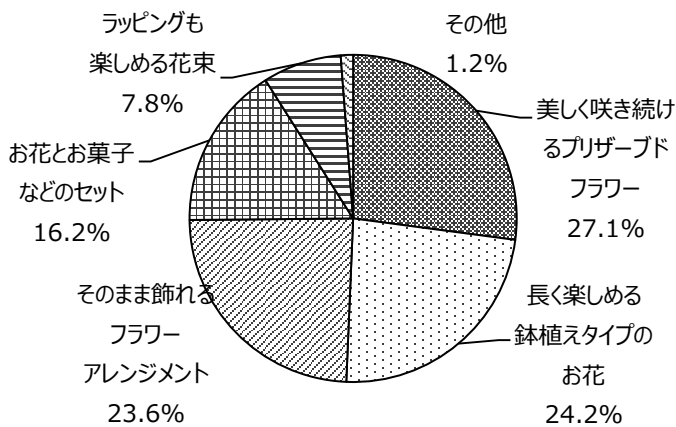
届いてから、長い間楽しめるフラワーギフトの人気の高いことが伺える一方、昨年と比べると、「お花とお菓子などのセット」との回答が 2.6%増え 16.2%となりました。

贈る人への、「母の日にお母さんに贈りたいお花のタイプはどれですか」という問いに対し、「長く楽しめる鉢植えタイプのお花」(25.9%)が最多となり、「そのまま飾れるフラワーアレンジメント」(24.8%)が続いています。

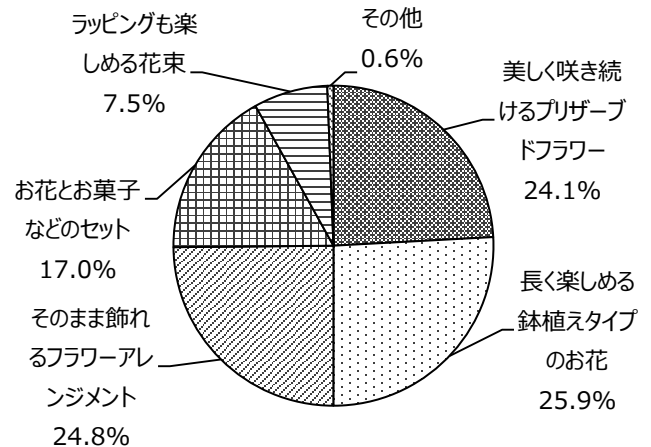
【もらう人】 母の日にもらうと嬉しいお花のタイプはどれですか？

【贈る人】 母の日にお母さんに贈りたいお花のタイプはどれですか？

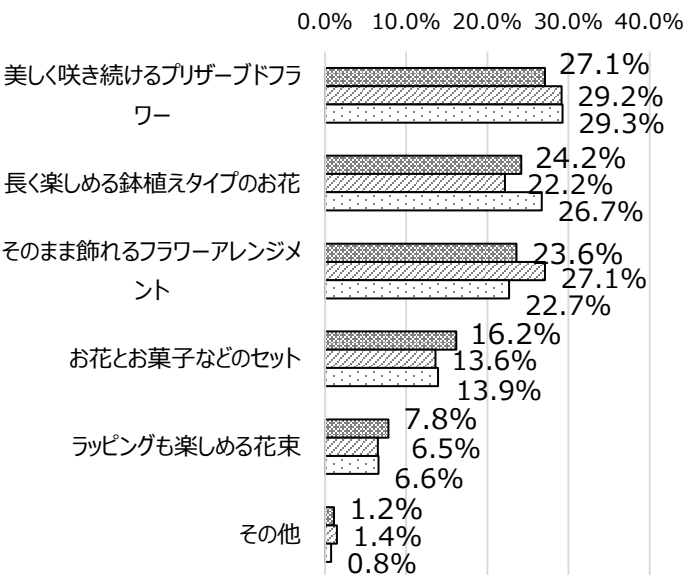
【もらう人】



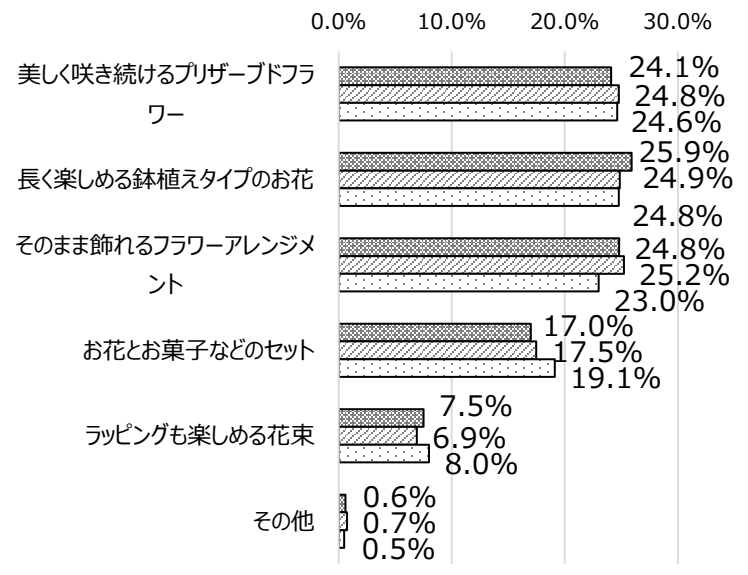
【贈る人】



【もらう人】2017年～2019年の結果比較



【贈る人】2017年～2019年の結果比較



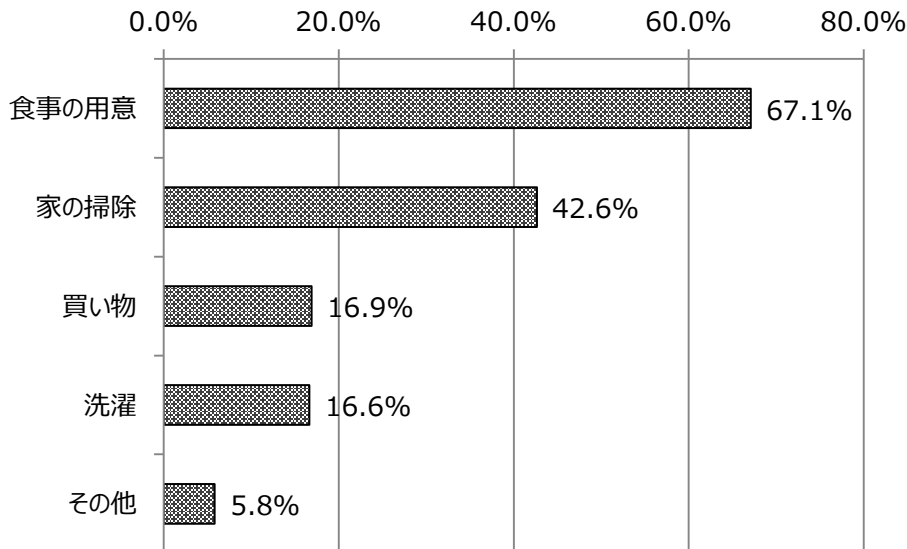
■ 2019年 □ 2018年 □ 2017年

■ 2019年 □ 2018年 □ 2017年

◆母の日にしてもらいたいお手伝いは、圧倒的に「食事の用意」

「母の日に、どんなお手伝いをしてもらえると嬉しいですか?」という問いに対して、「食事の用意」が最多となり、次いで「家の掃除」、「洗濯」、「買い物」となっています。

【もらう人】 母の日に、どんなお手伝いをしてもらえると嬉しいですか? (※複数回答)



◆お母さんは、「母の日は、夫からもプレゼントをもらいたい。感謝されたい。」 夫からもプレゼントをもらいたいお母さんは 52.0%に。

もらう人への「今年の母の日、実の娘や息子以外でプレゼントをもらえたら嬉しい方を教えてください」という問いに対して、「旦那様」と回答した人が、もらう人の回答者全体の 5 割を超える結果となり、お母さんは、母の日に夫からも贈り物をもらいたい、感謝されたいと考えていることがわかる結果となりました。

【もらう人】 今年の母の日、実の娘や息子以外でプレゼントをもらえたら嬉しい方を教えてください。
(※複数回答)

